



国際的な視点と地域密着の視点、
両方を活かして物事を捉えたい。

医学部 看護学科 3年
神奈川県 横浜市立桜丘高等学校卒
田村 百花 Momoka Tamura

看護学科ではフィールドワークなどを含め、様々な講義で国際的な保健問題や国際看護について学ぶ事ができます。その一方で、横浜市の大学として地域に密着した講義を受ける機会もあります。「地域看護方法論」では周辺地域の情報をもとに、実際の保健問題に対する計画の立案を行いました。ほかの学生のアイデアを聞き、視野も広がりました。今後看護師として活躍する上でも、多様な視点から物事を捉えられるようになりたいです。総合大学であるYCUは医療分野だけでなく色々な人と関わりを持てます。また、意識高くきちんと学びに取り組む人が多いので、学生生活を楽しみながら、みんなと助け合って頑張る校風は素晴らしいと思います。



患者さんと一緒に考えられる力を
充実した実習環境で磨ける。

医学部 看護学科 4年
神奈川県立大和高等学校卒
三宅 春歌 Haruka Miyake

看護師を目指していた私にとって、YCUは総合大学なので自分の視野を広げられる点と、2つの附属病院があって実習環境が充実している点が魅力でした。入学後、2年次の「成人看護方法論I」では、現場で実際に働く認定・専門看護師の講義があり、地域との連携なども含めた、実務での具体的な事例を聞く事ができました。3年次の後期からは、実際の患者さんを相手に臨床実習が始まります。患者さんの生活スタイルや価値観などを多角的に捉えて、様々な療法を生活に組み入れるのですが、座学ではわからない、貴重な経験の連続です。今後も経験を積んで、患者さん一人ひとりに寄り添って、一緒に考える事ができる看護師を目指していきたいです。



2つの附属病院で実習をしながら
幅広い経験ができることが魅力。

医学部 看護学科 2023年3月卒業
神奈川県立厚木高等学校卒
久保 美月 Mitsuki Kubo

YCUを選んだのは、キャンパスに病院が直結していて医療・看護を学ぶ体制が整っていることがポイントでした。また、附属病院が2つあるので2カ所の異なる環境で学ぶ、研修先や就職先の選択肢の幅が広い事も魅力でした。3年と4年の実習では附属病院の病棟で幅広い経験をさせていただきました。さらに外部病院の精神科でも実習を受けました。心の健康を失い、言葉で思いを伝えられない患者さんへの接し方には悩みましたが、黙って横に座り、時間を共にすることが看護につながることも学びました。卒業後は横浜市立大学附属市民総合医療センターで勤務します。忙しい職場だと思えますが、それだけに得られることが多いと期待しています。

看護学科国家試験対策 (2022年度実績)

看護師 国家試験	合格率 2023年3月卒業生	100% (全国平均 90.8%) ※既卒含む	<ul style="list-style-type: none"> ● 4月に4年生全員との個別面談を実施して指導・サポート。 ● 看護師模試、保健師模試を年間5回実施し、ほぼ全員が受験。(4年次4、8、10、11、1月) ● 4年生全員を対象とした看護学科教員による弱点科目の補習講義の実施。(12月) ● 学外のパソコン・スマートフォン等からアクセス可能な学修ツール(e-learning教材)が使用可能。 ● 伸び悩んでいる学生には補習講義や随時フォローアップ面接を実施。
保健師 国家試験	合格率 2023年3月卒業生	100% (全国平均 93.7%)	

国家試験対策スケジュール

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
看護	3年次												
			個別面談										
			模擬試験				模擬試験		模擬試験	模擬試験		模擬試験	
											補習講義	補習講義	
	4年次												
	フォローアップ面談												

看護学科 就職先・進学先 2023年3月卒業生

区分	就職先	人数	
就職	本学	横浜市立大学附属病院	42
		横浜市立大学附属市民総合医療センター	38
	横浜市内	神奈川県立がんセンター	2
		神奈川県立こども医療センター	1
		横浜市立市民病院	1
		菊名記念病院	1
	神奈川県内	川崎市立病院	1
		湘南病院	1
	東京都	国立成育医療研究センター	2
		東京医科歯科大学病院	1
		国立がん研究センター中央病院	1
		東京武蔵野病院	1
武蔵野赤十字病院		1	
	日本大学病院	1	

区分	就職先	人数	
就職	看護師	自治医科大学附属病院	1
		日高病院	1
		順天堂大学医学部附属浦安病院	1
		聖隷浜松病院	1
		四国こどもとおとなの医療センター	1
		福岡市立こども病院	1
	横浜市	3	
保健師	横須賀市	1	
	東京都	4	
その他		1	
		1	
進学	横浜市立大学 医学研究科 看護学専攻	1	
合計		110	

看護学科卒業生は、看護師・保健師として就職・進学等の進路を選択し、YCUでは多くが横浜市内・首都圏の医療機関へ就職しています。

看護学科 修学資金貸与制度

看護学科3・4年次で、YCU卒業後直ちに附属2病院（附属病院・附属市民総合医療センター）に就職を希望する学生に対して、修学資金を貸与する制度です。貸与を受けた期間に相当する期間、附属2病院で業務に従事した場合は返還が免除となります。また、優秀な人材確保とキャリア支援の一環として、助産課程やYCU大学院への進学期間における修学資金の返還猶予が認められています。

大学院紹介

医学研究科

Graduate School of Medicine



看護学専攻

YCUの看護学専攻は、地域に貢献する事をミッションに、横浜市に初めて設立された公立の看護専門職の高等教育機関としての歴史があります。少子高齢化社会の進展等により医療、保健、福祉のあり方が大きく変容する中において、看護学における高度な専門性と研究能力に裏打ちされた実践を通じて、看護の現場を改革できる人材を育成します。本専攻では、専門看護師受験資格取得、助産師国家試験受験資格取得に加え、特定行為研修（術中麻酔管理領域）を受講できます。また、2018年度より開設された博士後期課程では、複雑化する医療ニーズに対応できる看護理論を創造できる研究者や、CNS（専門看護師）等の高度実践看護専門職を育成できる教育者を養成する、市内唯一の看護学における高度な教育・研究拠点を目指します。

博士前期課程

広い視野に立脚して看護学の専門性を追求すると共に、エビデンスに基づいた看護実践ができる専門看護師や助産師・周産期看護師をはじめとした高度実践看護師を育成すると共に、看護学の研究能力を持って現場を変革できる看護管理者、また、高い識見を持つ教育者や研究者といった、次世代の看護をけん引するリーダーを育成します。

博士後期課程

2018年度から開設された博士後期課程では、今後ますます複雑・多様化する看護ニーズに対応できる看護スキルやシステム構築、看護理論等を開発できる看護学研究者の育成を目指しています。またそのような看護ニーズに対応できる高度実践看護専門職やそれらを育成できる看護学教育者、さらに臨床や行政において指導的な立場で専門業務を担う人材を輩出します。